

## 芦屋市次世代育成支援対策推進行動計画 事業評価基準

評価	26年度目標と23年度実績を対比して				26年度目標	→	23年度実績	26年度目標	→	23年度実績
A	目標を達成したもの	目標達成	充実	→	充実			新たに実施	→	実施
A	26年度目標は「継続」であったが 目標以上に充実したもの(事業内容や、制度が拡大されたもの)	目標達成	継続	→	充実					
A	事業内容や制度は拡大されていないが、数値的な成果として伸びがあり、前進があったと認められたもの	目標達成	継続	→	継続					
B	26年度目標が「継続」であり、目標としては達成しているが 事業内容に変化なく維持及び継続して行ったもの	目標達成	継続	→	継続					
B	過去から実施していて、状況が変わらず、維持及び継続して行ったもの	目標未達成	充実	→	継続					
C	事業内容や制度は縮小されていないが、数値的な成果として減があり、後退したと認められたもの	目標達成	継続	→	継続					
C	26年度目標が「新たに実施」となっているが 目標が達成できなかったもの	目標未達成	新たに実施	→	未実施					
C	26年度目標が「充実」「継続」となっているが 事業内容が「縮小」「廃止」して後退してしまったもの	目標未達成	充実	→	継続			充実・継続	→	見直し・廃止

(注) ・評価一覧の中には、必ずしも上記の基準どおりに当てはまっていない事業があります。

・評価の際は前年度実績と比較するのではなく、23年度実績と26年度目標を比較するようにしてください。前年度と比較し数値が下がっているものであっても、26年度目標を達成している場合は「A」評価となります。